

ほくたち・わたしたちの



前回までのこのコーナーでは、今君たちがしている勉強と将来の仕事との結び付きを知るため、いろいろな職業の人たちのお話を読んでもらいました。今回からは、世の中にはどのような学問があるのか紹介します。「まだ何になりたいのかわからない」という人は、自分が興味のある学問をぜひ見つけて下さい。その先に自分のやるべき仕事が見えてくるはずですよ。

現在、日本の大学の学科を見ると国公私立あわせて二千二十七種、設置学科数四千九百四十にものぼります。「大学に行って勉強する」といっても、こんなにもたくさんの学問の種類があります。大学選びの第一歩は、自分の学びたいことを知ることからスタートするはずですよ。

●人文社会科学系統

偉大な人間の文化遺産を継承し、人間そのものの探究をします。人文科学は、人間が蓄積してきた知恵（言葉や文字、地理や歴史、思想、心理、宗教、風俗など）の総体である《文化》をあらゆる角度から研究して、未来に向かって新しい文化を生み出すことを目指します。

【文学・語学】歴史学・地理学・哲学・心理学・文化学

●社会科学系統

私たちの社会は、家族や学校、企業という小さな単位から国家や国際機関まで、たくさんの組織（集団）から構成されています。社会科学系統では、このような「社会」の姿を、さまざまな角度から研究します。

【法学】政治学・経済学・商学・経営学・社会学

●理学系統

自然界では、目に見えないナノのサイズから、地球外の惑星や銀河の世界まで、さまざまな現象が起きていま

す。理学は、これらの現象を科学の眼で観察し、実験や検証を通してその原因を解明する学問系統です。

【数学】物理学・化学・生物学・地学・広域科学

●工学系統

大小さまざまなモノ（ハードウェア）をつくることに加え、人間と自然が共存していくための手法やシステム（ソフトウェア）を開発し、人間の生活や社会に役立てることが、工学系統の重要な役割です。

【機械工学】電気通信工学・応用物理学・土木建築工学・応用化学・応用生物学・材料工学・経営工学・工芸学・商船学

●農学系統

農学系統は、自然の環境からさまざまな作物を収穫する産業（農業・畜産業・林業・水産業など）の技術の研究する実践的な学問です。研究の中心は、農作物・食肉・魚介類などの《食糧》資源に関するテーマです。

【農学】農芸化学・農業工学・農業経済学・森林科学・獣医学

●医療・保健系統

医療・保健系統は、人間の健康維持と病気の治療、生活環境の衛生といったテーマについて研究する実践的な学問ジャンルです。医師、歯科医師、看護師をはじめ、医療技術者や専門的な職業人を養成します。

【医学】歯学・薬学・看護学・栄養学・保健・衛生・医療技術学

●家政系統

家政系統は、料理や掃除、洗濯、裁縫、育児など、家庭を中心とした人間の生活圏内で役立つ技術の領域を研究する学問です。「実用学」としての知恵や技術が理論的に検証されており、体系化が進んでいます。

【家政学】食物学・被服学・住居学・児童学

●教育系統

教育系統は、文字通り「教え、育てる」ことに正面から取り組む学問系統です。教える相手と教える内容に応じて、人間が本来持つ潜在力を伸ばすための技法と専門知識を研究することが大切です。

【教育学】体育学・教員養成・総合科学

●芸術系統

芸術系統は、感性による「美しさ」の創造をめざす学問領域です。絵画や彫刻、音楽、デザインなどの表現手段を用いて作品を創造し、人類が追い求めてきた《美》への感性を磨いていくことが目的となります。

【美術】工芸・デザイン・音楽

●総合学際系統

総合学際系統は、学問研究の大きな枠組みを見直し、人文科学・社会科学・自然科学の手法を融合した《学際的》な視点で、現代社会のさまざまな課題にチャレンジする学問領域です。

【教養学】国際関係学・人間科学

書店で売られている大学選びの本は、大学名と偏差値がランキングになっているようなものが多く、今回のこのコーナーの意図とは異なるものばかりでした。ぜひ参考ウェブサイトを見ることをお勧めします。

（参考：大学逆引き辞典 <http://www.gyakubiki.net/>）

この職業を探せ！

前号の正解は、介護ヘルパーでした。

22 教室に貼ってある「13歳のハローワークマップ」の中から、次のヒントに合う職業を探してね。

ヒント1

ペットショップや動物病院に勤務。

ヒント2

接客業なので、明るさ、礼儀正しさが必要。

ヒント3

専門学校を出た後、就職するのが一般的。

（参考：13歳のハローワーク公式サイト）

フーバーぶんぽうぐ

最近、「小さな文房具」にちよつとはまっています。普通のペンケースに、一式納まってしまいう大きさです。必要な時にいつでも出して使えるので便利です。大きさは写真で見てください。一番下の鉛筆と比べてもらうといいですね。ちなみに私が普段持ち歩いているのは、定規はさみ、カッター、修正テープ、ホッチキスです。

昔、「チームデミ」という小さな文房具セットが流行りました。これは専用のケースにはさみやホッチキスなどがきれいにならんで入っていて、見た目にもすっきりかわいいものでした。プレゼントとしても人気がありましたね。ニセモノも多かったですけど…。

今回の「小さな文房具」はセットでも買えますが、一つ一つ別々に買うこともできるので、必要なものだけ買ってもいいですね。色が3色（白、青、ピンク）あるので、全部同じ色にするもよし、ばらばらで集めるもよしで、楽しみ方もいろいろありそうです。

でも、いくら小さくても、文房具は文房具。かわいいだけで、使い勝手が悪いのはいけません。この「小さな文房具」はなかなかの性能を誇ります。はさみが見た目以上に使いやすいのですが、一番のお勧めはホッチキス。使わないときはコンパクトになっっていて、ペンケースに入っけていても気になりません。使うときはパチンと開いて金具をちよつと動かすだけ。普通サイズのホッチキスと同じように使えます。便利です。



（手島）